

株式会社山寿 セラミックス



愛知県
尾張旭市三郷町角田1123

1973年(昭和48年)設立
TEL 0561-53-5111

代表取締役
加藤 充弥

<http://www.yamajceramics.co.jp/index.html>

酸化物単結晶製造技術で
IT産業に必要な素材を
製造

携帯電話のキーパーツである高周波部フィルター（SAWフィルター）用素材で、世界シェア30%を獲得。

陶磁器製造業から高度通信技術を支える素材産業への転身

株式会社山寿セラミックスは、輸出用陶磁器製造業からスタートしたが、発展途上国の安価な陶磁器製品に対する危機感から、「10年後のニーズ」として光通信産業に目をつけ、その素材を開発。

高度通信技術を支える圧電性単結晶（ニオブ酸リチウム・タンタル酸リチウム）を量産

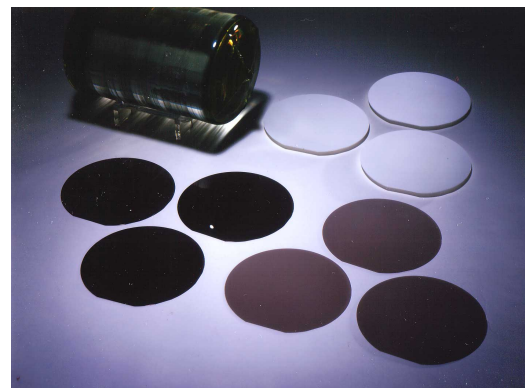
携帯電話用のSAW（Surface Acoustic Wave）フィルターは、多くの電波から、自分の話したい相手の電波のみを取り出す濾過装置で、同社はSAWフィルターに最適な圧電性単結晶の量産化に成功し、世界シェア30%を獲得している。

さらなる技術革新を目指して

携帯電話の需要は世界的なものであり、次世代の携帯電話ではより一層の高機能を求められており、ますます高品質な単結晶が必要となっている。同社は「基盤技術を大切に、常に技術進化に努める」をモットーとし、新たな技術開発にも挑戦し続けている。



ニオブ酸リチウム(左)とタンタル酸リチウム(中)の単結晶と、それらのウエハー



焦電性(電気抵抗率)を調節し、顧客ごとのニーズに合わせた「ブラックLT」と呼ばれるウエハー